

※むつ市選挙区の区域は、むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村です。

(1)

学歴・経歴

- ・県立田名部高等学校卒業
 - ・工学院大学専門学校土木科卒業
 - ・H14年度(社)むつ青年会議所 43代理事長
 - ・H18年度豪川組組頭
 - ・H22年8月むつ市議会議員当選
 - ・H23年4月青森県議会議員初当選
 - ・H27年4月青森県議会議員 二期目当選
- 現在 総務企画危機管理委員会 委員長
原子力・エネルギー対策特別委員会委員

役職

- ・むつ商工会議所常議員
- ・青森県フェンシング競技協会会長
- ・むつボリュウム会会長(自衛隊支援団体)
- ・(公社)むつ市観光協会会長
- ・NPOむつ市陸上競技協会顧問

時代が変わる むつ下北を前進させる。未来のために!

健康・子育て・教育は、女性(母親)の目線で考える

- ① 生産・加工・販売に係る産業を創出できる環境を整えます。
 - ② 市場は域外、地産外消で外貨を獲得し、地域総生産額を高めます。
 - ③ 滞在・着地型観光事業により賑わいを創出します。
 - ④ 思い切った国際戦略で、きめ細かいインバウンド誘客を目指します。
 - ⑤ 農業・畜産・水産漁業の地域特性を生かし生産量を向上させます。
 - ⑥ 6次産業化の推進と農工商連携を推進させます。
 - ⑦ 女性・高齢者・外国人材を活用し、人手不足を解消させます。
- 一、未来に咲かそう地域振興・地場産業化**
- 二、目指すは災害対策・安全の街**
- ① 地震や火山活動・土砂災害・暴風雪対策のために早急なる社会資本整備を進めます。
 - ② 流通・避難・救済道路としての「下北半島縦貫道路」や地域幹線道の早期完成を目指し、安心安全快適な定住自立圏を目指します。
- 三、明日につなげよう 健康の光と人づくり**
- ① 定期健診、がん検診、早期発見で、がんの死亡率低下を目指します。
 - ② 生活習慣の改善促進により、短命地域返上を目指します。
 - ③ 医療体制拡充、医師不足の是正、医療格差の解消を目指します。
 - ④ 中学生までの医療費無償化を実現させ、将来を担う子供達を守ります。
 - ⑤ 高等教育格差を解消し、志あるものが進学可能な助成を充実させます。



自由民主党公認
公明党推薦
菊池憲太郎
50歳

すぎうらひろき Profile

- 1979年5月4日生まれ (39歳) 妻・子供3人
- ・脇野沢中学校
 - ・大湊高等学校
 - ・青森大学社会学部
 - ・元参議院議員 秘書
 - ・参議院議員 田名部匡代 秘書
 - ・青森県民連合会副会長
- すぎうらひろき選挙事務所
〒035-0081
むつ市並川町6-35
0175-33-4680

未来をひらく

すぎうらひろきの理念

長らく、この下北地域は、一部の枠組みの中で議論が行われてきた経緯があります。しかし、それは本来あるべき姿の政治ではなく、この下北地域発展のため、また本場の意味での政治を行っていくためには、地域の幅広い意見を丁寧聞き、議論の場へ届けていかなければなりません。そのため、私は政党や組織の枠組みを超えた政治活動を行っていく決意をいたしました。この下北に夢や希望がある、そんな可能性ある地域にするべく、私はみなさまと共に下北の未来を変えていく挑戦をいたします。

3つの政策提言

地域医療
安心で信頼される地域医療の実現へ向け、近隣自治体との医療体制の連携構築や、地域と医療機関を結ぶ専用交通網の整備、医師確保等の政策提言をします。

学校教育・子育て
次世代を担う子供たちが家庭の事情や、住む地域に左右されずに学びの場を選択することができる環境を整備し、働く親たちが仕事と育児の両立ができるよう、環境整備や負担軽減策の政策提言をします。

地域経済活性化
全世代へ対応した雇用環境の充実を図るため、一次産業、再生可能エネルギー分野、大規模災害対策における避難道整備等、各種分野の人材育成の環境充実へ向け、政策提言をします。



無所属
すぎうらひろき

「つなぐ」3つの約束



実現します!!
目指します!!

「つなぐ」みんなで、一緒に、つながる下北。

- 1、暮らしをつなぐ**
 - 下北と県政をつなぐ
県政報告会、意見交換会、街頭演説を通じて、皆様の想いを県政に届けます。
 - 魅力ある「しごと」をつなぐ
多様な雇用創出。農林水産物の海外戦略や労働力不足の対策に取り組みます。
 - 自衛隊と地域をつなぐ
自衛隊員の皆様と地域を、世代を超えてつないでいきます。
 - エネルギー政策をつなぐ
安全第一にエネルギー政策を推進。立地自治体と事業者の架け橋となります。
- 2、子どもの夢をつなぐ**
 - 子どもの幸せをつなぐ
0~2歳児の保育環境の確保など、子育て支援の充実を図ります。
 - 教育をつなぐ
障がいのある無にかかわらない教育環境の充実に取り組みます。
 - スポーツで夢をつなぐ
東京オリンピック、青森国体へ。次世代を担う子ども達の育成に取り組みます。
 - 下北ジオパークで世界をつなぐ
ソトから学び、ウチから活かす! ジオパークによる下北づくりに貢献します。
- 3、いのちをつなぐ**
 - 医療をつなぐ
むつ総合病院の医師確保、看護師確保、待ち時間対策に取り組みます。
 - ネットワークをつなぐ
下北半島縦貫道路・広域避難道路、国道、県道の着実な整備に取り組みます。
 - お年寄りの元気をつなぐ
健康寿命の延伸に向けて、健康で笑顔ふれるまちづくりを進めます。
 - 安全安心なまちをつなぐ
人にやさしく、災害に強いまちづくりを進め、国土強靱化に取り組みます。



自由民主党・公明党推薦
やまもと
山本ともや
36才

山本ともや 36才

生年月日/昭和58年2月19日生(むつ市出身)
学歴/奥内小学校、近川中学校、田名部高校(陸上部)、法政大学経営学部経営学科卒業
職歴/平成18年 むつ市役所採用(教育委員会)・平成23年 青森県総務部市町村振興課・平成30年 むつ市長秘書
地域活動/むつ市民駅伝チーム 監督・むつアスリートクラブ コーチ・田名部高校陸上競技部 コーチ
家族/妻、子(長女、次女、長男) 趣味等/ランニング、スポーツ全般、旅行

消費税10%増税ストップ! 原発・核燃から撤退の決断を!

下北の声を県政へ

選挙事務所 むつ市横町1丁目12-1 電話0175(33)7067

自民党独占を打破。3人のなかに「日本共産党」の議席を
下北の最大の焦点は「自民党の独占か」「自民党政治と真正面から対決できる日本共産党の初議席か」です。

安倍9条改憲ノーの審判
「若者を戦場に送るな」。安倍政権を支える自民党に、下北から審判を。

県政動かす力さらに
前回、日本共産党が3議席に伸び、発言力・実現力がアップ。下北からの議席が増えれば4人で議案提案権を持ち、さらに県政を動かします。

略歴:1960年むつ市生まれ。青森東高・福島大学卒。学習塾勤務などを経て、あおり協立病院で働く。市議4期。田名部内田在住。

安倍政治にサヨナラを
おぼせ。新しい政治へ

私は「住民の苦難の解決」を信条に、市議として活動してきました。憲法をこわし、格差を広げる安倍政治は許せません。原発のない、ゆたかな自然を生かした下北の未来をめざします。私、よこがき成年をどうか県議会で働かせてください。

くろし。地域の未来に希望を
子育て支援・地域の医療充実へ
「中学生まで医療費無料」「学校給食の無償化」に県が助成し市町村を応援へ。
医師不足を打開し、安心の医療・福祉を。

介護・福祉・医療の充実
国保税はサラリーマン並みに引き下げを。全国知事会も公費1兆円投入を要求。
介護労働者の労働条件の改善へ。

下北の農林漁業をまもる
生産者の生活を支え、後継者対策を。
日米FTA交渉は中止へ。

学校の先生の増員を
異常な長時間労働の是正へ。
異様な長時間労働の是正へ。

仕事と雇用をふやす
中小企業支援と一体に最低賃金時給千円以上に。県独自の住宅リフォーム助成制度を。

再生可能エネルギーで雇用を
環境に配慮した再生可能エネルギーへの転換と廃炉作業で地域経済活性化へ。

「大軍拡は中止を」「増税するなら大企業・富裕層から」…アメリカ言いなり・財界中心の政治と対決できる党だからブレずに主張できます。



日本共産党
よこがき成年
横垣・なりとし

※むつ市選挙区の区域は、むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村です。

(2)

活力のあるむつ下北の発展と、青森県の更なる発展のため!!

自由民主党公認
越前陽悦



私の政策

健康づくりで
長寿県実現!!

一地域経済の発展と若者が定住できるまちづくりの推進
一教育(人づくり)。福祉(障がいのある方もな方も共に生きる社会)づくり。医療(医師確保と看護師不足の解消)の対策。人口減少対策。
一豊後水産と漁業の振興と振興対策。後継者の育成と漁港漁場の整備促進。
一原簿規制委員会の新規制基準適合性審査の迅速化と取り組も。
一むつ市と下北半島を結ぶ道路「国道39号」の整備促進。
一大港ハイパスの整備促進。
一国を守る陸海空自衛隊への一層の支援・協力。

(略歴)

昭三十九年 青森県立大湊高等学校卒業
昭四十二年 日本国鉄道東北自動車部
昭四十四年 むつ市議会議員(二期二年)
昭五十二年 自衛隊少佐(陸自) 防衛庁
平成十一年 青森県議会議員(二期二年)
平成十二年 青森県議会副議長

青森県議会議員 一般選挙



投票日

4月7日(日)

投票時間

午前7時～午後8時

ただし、市町村の一部の投票所では、投票時間を変更していますのでご注意ください。

投票の方法

投票用紙には、「候補者の氏名」を記載してください。

※ 候補者の氏名以外の事を記載すると、その投票が無効になることがあります。

期日前投票

3月30日(土)～4月6日(土)

午前8時30分～午後8時

投票日に用事があるなどの理由で投票できない人は、各市役所・町村役場などで期日前投票をすることができます。

